



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マンダム
 コード番号 4917 URL http://www.mandom.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 西村 元延
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務管理部長 (氏名) 越川 和則 TEL 06-6767-5001
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	57,135	4.8	6,820	△2.9	7,590	0.8	6,675	48.1
27年3月期第3四半期	54,537	3.2	7,020	△7.6	7,533	△6.0	4,508	△3.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 6,213百万円 (6.2%) 27年3月期第3四半期 5,850百万円 (△4.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	285.54	—
27年3月期第3四半期	192.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	77,076	65,058	77.3
27年3月期	75,980	60,980	73.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 59,591百万円 27年3月期 55,974百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	37.00	—	39.00	76.00
28年3月期	—	40.00	—		
28年3月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	5.7	6,500	△7.1	7,300	△3.9	6,100	37.8	260.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	24,134,606株	27年3月期	24,134,606株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	756,512株	27年3月期	755,827株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	23,378,516株	27年3月期3Q	23,379,106株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(追加情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. (参考) 個別財務諸表等	10
(1) (参考) 四半期貸借対照表	10
(2) (参考) 四半期損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続くなか、政府の経済・金融政策を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済は、全体的に減速感がみられるなか、緩やかな拡大基調で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは持続的な成長の実現に向け、「コア事業である男性グルーミング事業の持続的な成長」「女性コスメティック事業の展開スピードのアップ」「成長エンジンである海外事業の継続強化」に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、571億35百万円（前年同期比4.8%増）となりました。主として、インドネシア子会社での火災事故の影響による売上高の減少があったものの、国内外における女性分野の好調な推移や、円安による海外子会社売上高の円換算額の増加があったことによるものであります。

営業利益は、68億20百万円（同2.9%減）となりました。これは主として、インドネシア子会社における売上高の減少の影響や、海外におけるマーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の積極的な投下があったことによるものであります。その結果、経常利益も75億90百万円（同0.8%増）にとどまりましたが、インドネシア子会社における固定資産売却益の計上があったことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は66億75百万円（同48.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

日本における売上高は343億32百万円（同5.7%増）となりました。これは主として、コア・ブランド「ギャツビー」の伸び悩みを、ルシードや女性分野の好調な推移がカバーしたことによるものであります。利益面におきましては、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の効率的な投下に努めたこと等により、営業利益は52億6百万円（同15.3%増）となりました。

インドネシアにおける売上高は128億96百万円（同0.4%増）となりました。これは主として、インドネシア国内においてコア・ブランド「ギャツビー」を中心に好調に推移していたものの、平成27年7月10日（現地時間）に発生したインドネシア子会社での火災事故の影響により、当第3四半期の売上高が大幅に減少したことによるものであります。利益面におきましては、火災事故の影響による売上高の減少や原価率の上昇等により、営業利益は3億15百万円（同67.4%減）となりました。

海外その他における売上高は99億6百万円（同7.6%増）となりました。これは主として、一部の地域を除き、現地通貨ベースで概ね堅調に推移したことに加え、円安による円換算額の増加があったことによるものであります。利益面におきましては、マーケティング費用（販売促進費・広告宣伝費）の積極的な投下があったことから、営業利益は12億97百万円（同15.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、有価証券が増加したこと等により770億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億96百万円増加しました。負債合計は、短期借入金が増加したこと等により120億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億81百万円減少しました。また、純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により650億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億77百万円増加し、自己資本比率は77.3%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5億84百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には118億48百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりであります。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは66億42百万円の資金収入となり、前年同期に比べ16億97百万円資金収入が増加しました。これは、営業利益が減少したものの、たな卸資産が減少したこと等によるものであります。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは19億62百万円の資金支出となり、前年同期に比べ25億93百万円資金支出が減少しました。これは、土地使用権の売却による収入があったこと等によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは35億42百万円の資金支出となり、前年同期に比べ26億18百万円資金支出が増加しました。これは、短期借入金の返済による支出があったことや、短期借入れによる収入が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「2016年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当社および国内連結子会社は当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,597	10,163
受取手形及び売掛金	9,662	8,783
有価証券	17,796	19,299
商品及び製品	6,991	5,204
仕掛品	491	503
原材料及び貯蔵品	2,516	2,454
その他	2,029	2,161
貸倒引当金	△18	△20
流動資産合計	48,067	48,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,879	10,906
その他(純額)	10,768	6,940
有形固定資産合計	18,647	17,847
無形固定資産	965	1,155
投資その他の資産		
投資有価証券	6,598	8,003
その他	1,712	1,530
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	8,299	9,522
固定資産合計	27,913	28,526
資産合計	75,980	77,076

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,605	1,517
短期借入金	1,817	307
未払法人税等	1,008	1,187
賞与引当金	837	741
その他の引当金	336	288
その他	6,189	4,293
流動負債合計	11,794	8,336
固定負債		
退職給付に係る負債	1,590	1,524
その他	1,615	2,156
固定負債合計	3,206	3,681
負債合計	15,000	12,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	36,102	40,930
自己株式	△1,855	△1,858
株主資本合計	56,876	61,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,577	2,566
為替換算調整勘定	△2,440	△4,639
退職給付に係る調整累計額	△40	△37
その他の包括利益累計額合計	△902	△2,110
非支配株主持分	5,005	5,466
純資産合計	60,980	65,058
負債純資産合計	75,980	77,076

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	54,537	57,135
売上原価	24,381	25,728
売上総利益	30,156	31,406
販売費及び一般管理費	23,135	24,586
営業利益	7,020	6,820
営業外収益		
受取利息	102	153
受取配当金	107	87
持分法による投資利益	145	260
その他	201	310
営業外収益合計	556	812
営業外費用		
支払利息	—	4
売上割引	26	25
為替差損	4	—
その他	13	11
営業外費用合計	44	41
経常利益	7,533	7,590
特別利益		
固定資産売却益	11	4,082
投資有価証券売却益	—	34
特別利益合計	11	4,116
特別損失		
固定資産売却損	1	4
固定資産除却損	14	53
災害による損失	—	909
移転費用	—	236
賃貸借契約解約損	27	—
その他	—	28
特別損失合計	43	1,231
税金等調整前四半期純利益	7,500	10,475
法人税等	2,495	2,188
四半期純利益	5,005	8,287
非支配株主に帰属する四半期純利益	496	1,611
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,508	6,675

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	5,005	8,287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114	979
為替換算調整勘定	739	△3,078
退職給付に係る調整額	△28	28
持分法適用会社に対する持分相当額	21	△3
その他の包括利益合計	845	△2,073
四半期包括利益	5,850	6,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,159	5,467
非支配株主に係る四半期包括利益	690	745

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,500	10,475
減価償却費	1,916	2,088
災害損失	—	909
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31	4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△87	△63
受取利息及び受取配当金	△209	△241
為替差損益(△は益)	△1	△117
持分法による投資損益(△は益)	△145	△260
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△34
固定資産売却損益(△は益)	△9	△4,078
売上債権の増減額(△は増加)	△470	143
たな卸資産の増減額(△は増加)	△910	953
仕入債務の増減額(△は減少)	245	95
未払金の増減額(△は減少)	△1,103	△1,041
その他	568	△113
小計	7,261	8,720
利息及び配当金の受取額	202	239
災害損失の支払額	—	△319
法人税等の支払額	△2,519	△1,998
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,944	6,642
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,140	△3,032
定期預金の払戻による収入	1,225	1,885
有価証券の取得による支出	△28,096	△21,794
有価証券の売却及び償還による収入	28,499	20,600
有形固定資産の取得による支出	△3,651	△2,648
無形固定資産の取得による支出	△254	△377
有形固定資産の売却による収入	19	838
投資有価証券の取得による支出	△305	△6
投資有価証券の売却及び償還による収入	2	64
土地使用権の売却による収入	—	2,551
その他	145	△42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,555	△1,962
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,063	322
短期借入金の返済による支出	—	△1,725
配当金の支払額	△1,726	△1,841
非支配株主への配当金の支払額	△250	△285
その他	△10	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△923	△3,542
現金及び現金同等物に係る換算差額	107	△554
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△426	584
現金及び現金同等物の期首残高	10,890	11,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,463	11,848

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

平成27年7月10日(現地時間)に、当社の連結子会社であるPT Mandom Indonesia Tbkのエアゾール生産ラインで発生した火災事故の事故関連費用等のうち、当第3四半期連結累計期間における事故関連費用等を「災害による損失」として、当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の特別損失に計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	32,487	12,845	9,205	54,537	—	54,537
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,202	2,679	251	6,134	△6,134	—
計	35,690	15,524	9,457	60,672	△6,134	54,537
セグメント利益	4,514	968	1,537	7,020	—	7,020

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	インドネシア	海外その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,332	12,896	9,906	57,135	—	57,135
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,044	2,365	317	5,727	△5,727	—
計	37,376	15,262	10,224	62,863	△5,727	57,135
セグメント利益	5,206	315	1,297	6,820	—	6,820

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) (参考) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,197	2,619
受取手形及び売掛金	4,863	4,560
有価証券	17,796	19,299
商品及び製品	2,798	2,517
仕掛品	189	107
原材料及び貯蔵品	570	549
その他	1,092	1,012
流動資産合計	30,508	30,667
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,745	6,463
その他(純額)	3,586	4,563
有形固定資産合計	10,331	11,027
無形固定資産	918	1,129
投資その他の資産		
投資有価証券	6,098	7,283
関係会社株式	7,559	7,985
その他	1,701	2,091
貸倒引当金	△11	△11
投資その他の資産合計	15,348	17,348
固定資産合計	26,597	29,504
資産合計	57,106	60,172

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	874	746
未払法人税等	836	1,040
賞与引当金	744	439
その他の引当金	287	245
その他	3,002	2,547
流動負債合計	5,745	5,020
固定負債		
退職給付引当金	489	438
その他	1,174	1,682
固定負債合計	1,664	2,120
負債合計	7,409	7,141
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,394	11,394
資本剰余金	11,235	11,235
利益剰余金	27,359	29,693
自己株式	△1,855	△1,858
株主資本合計	48,133	50,464
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,563	2,566
評価・換算差額等合計	1,563	2,566
純資産合計	49,696	53,030
負債純資産合計	57,106	60,172

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) (参考) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位: 百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	34,840	36,624
売上原価	15,541	16,253
売上総利益	19,298	20,370
販売費及び一般管理費	14,564	14,956
営業利益	4,734	5,413
営業外収益		
受取配当金	497	531
その他	190	101
営業外収益合計	687	632
営業外費用		
関係会社人件費負担金	8	6
為替差損	1	0
売上割引	—	6
その他	14	4
営業外費用合計	24	17
経常利益	5,397	6,028
特別利益		
固定資産売却益	1	2
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	12	40
賃貸借契約解約損	27	—
特別損失合計	39	41
税引前四半期純利益	5,359	5,990
法人税等	1,743	1,809
四半期純利益	3,615	4,181

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。